



第1184号
2010年11月7日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 英 久子

WEB: http://www.nskk.org/tokyo/index.htm E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇11月の代祷・信施奉献先
▽笹島キリスト教連絡会のため
▽滝乃川学園のため▽障害者週間のため(14日〜20日)▽人権活動を支える主日(11月最終主日11・28)

◇堅信受領
10月30日 主教座聖堂

▽内田容子(アンデレ)▽鈴木慎二(目白)▽鈴木三与(バルナバ)▽松田祐子(ヨハネ)▽佐藤繭子▽中嶋浩子▽寺田貴一▽寺田奈緒子(聖路加)▽森安照(清瀬)

▽11月銀座朝拝会 9日・23日(第2・4火曜) 7時半、喫茶室ルノアル・ニュー銀座。お話し未定。照会☎042(796) 1498・同世話人。
▽11月西新の会 9日(火)

今週・来週の予定

11月7日~20日

- 7(日) 聖霊降臨後第24主日
- 8(月) 分担金制度特別委員会
- 9(火) 銀座朝拝会
常置委員会
- 10(水) 聖職養成委員会
人権委員会(聖バルナバ)
- 11(木) エルサレム教区協働委員会
信仰と生活:こども聖歌
山手G牧師協議会
- 12(金) 広報委員会
貧困問題を考えるプロジェクト
- 14(日) 聖霊降臨後第25主日
- 16(火) 聖職試験委員会
礼拝音楽委員会
- 17(水) 教役者逝去者記念聖餐式
ハラズメント防止委員会:臨時
信仰と生活委員会
財政委員会
- 18(木) 城南G牧師協議会
環状G牧師協議会
多摩G牧師協議会
- 20(土) 第114(定期)教区会

19時半||聖餐式・聖書の学び(高橋頭司祭。井草地域区民センター。照会☎03(3338) 41
45・阿佐谷聖ペテロ教会。
▽路上生活者支援講演会とボランティア団体の説明会 20日(土) 10時半〜13時、日本キリスト教会館4階会議室。講師||
「訂正」 時報10月31日号4へ「11月の代祷・信施奉献先」▽障害者週間のため(7日〜13日)を(14日〜20日)に。

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

東京教区にカパティラン(滞日・在日フィリピン人支援活動)の働きがある。ある年の年末に、私はカパティランからの依頼で、あるフィリピン人の女性のために生活支援金を役所に受取りに行く付添いをした。彼女は赤ちゃんを抱いていた。その日の夜は教区事務所の3階で「カパティラン・クリスマス」が行われた。礼拝の後には楽しい祝会がもたれた。出し物やゲームが賑やかに行われていたが、彼女は赤ちゃんを抱いて、部屋の隅の椅子に座り、時々ポロポロと涙を流して静かに泣いていた。彼女は日本に来て結婚したが、大きな悩みと苦しみを抱え、生活も困窮していた。祝会の間、他のフィリピン人の女性が何人か、彼女に話しかけ、励ましていた。あ

神様にありがとう、
したいよ

《み手のなかで》
人はイス取りゲームでもらった賞品を彼女にあげていた。ある人は自分の子の玩具を彼女の赤ちゃんにあげていた。祝会が終わわり、私は他の日本人のスタッフと共に受付の片付けをしていた。赤ちゃんを抱いた彼女がやって来た。そして、役所から受取った自分の生活支援金の入った封筒をそのまま受付のカンパ箱の中に入れた。私はとっさに言ってしまった。「だめ、だめ。これはあなたの生活費だから」。すると彼女は言った。「私、神様にありがとう、したいよ。私に神様も友達もいる。私は大丈夫。もつと困っている人を助けて」と。神様のみ手の中で生きるすばらしさ。それはクリスマスの本当の喜びだった。

司祭 高橋 顕

(阿佐谷聖公会聖ペテロ教会牧師)

教区主教選挙結果《速報》

11月3日(水・休)に行われ、投票19回で司祭 大畑喜道師を選出した。詳細は次号で。

常置委員会報告(10月25日)

*財政委員会提案の2011年度予算案の説明を受け審議し、一部修正して承認。

*浅草聖ヨハネ教会の外部改装および室内床補修等工事のための建築融資金申請を了承。

*その他

正義と平和協議会

運営委員会報告(10月29日)

*管区が2012年9月に宣教協議会開催を予定(3泊4日)。

*東京教区の招待でエルサレム教区主教が来日、教区会に出席の後、大阪、京都などで講演。

*次回の正義と平和協議会日

程、内容等協議。1月22日の可能性が大。講演は沖繩問題。李

民洙司祭に貧困問題プロジェクトの進捗状況報告を依頼する。

*本年度第2回目の協議会便り発行を12月に予定し準備する。
*その他、予算案申請、一羊会を団体会員として入会承認。

▽プレ宣教協議会報告会開催

2012年に開催される「日本聖公会宣教協議会」の準備の一環として8月に「プレ宣教協議会」が行われた。東京教区から参加した5人の報告会が、27日(土)14時半から聖アンデレ教会聖アンデレホールで、常置委員会主催で開かれる。申込不要。詳細は各教会・礼拝堂へ配布されたチラシを参照。照会☎

03(3433)0987・教区事務所宣教主事処。

▽夕の黙想会

最近、神さまと話をしていますか?と東京教区の有志が黙想指導コーディネートとして宮崎光司祭を迎えて、定期的に行う黙想会。26日(金)19時~21時、池袋聖公会。

指導⇒成成鍾司祭。参加無料(会場献金)・予約不要。照会☎03(3209)3663・担当者。

▽立教女学院聖マーガレット

礼拝堂と聖マーガレット教会合同礼拝 聖マーガレットの日(11月16日)に近い14日(日)10時半、教会創立記念礼拝を誕生の地・聖マーガレット礼拝堂で。説教⇒同院チャプレン佐々木道人司祭、奏楽・指揮⇒岩崎真実子、合同聖歌隊の奉唱。

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

【クローズアップ】65

エルサレム教区主教

ご夫妻の来日

エルサレム教区の主教スヘイル・ダワーニ神父とそのパートナーのシャファイカ・ダワーニさんが11月19日(金)に来日、同25日まで交流を深める。

これまでエルサレム教区協働委員会は、毎年のように同教区と行き来を重ねてきたが、今回のエルサレム教区主教の訪問によつて、両教区の関係が、新しい局面に進んでいくのではないかと期待している。

主な滞在日程は以下のとおり。

①11月20日(土)ダワーニ主教を広く東京教区の聖職・信徒に紹介するために教区会の開会説教をしていただく。

②11月21日(日)主日に浅草聖ヨハネ教会の炊き出し活動に参加していただき、その後聖餐式で説教。またその日の15時より信徒対象の講演会の場を設け、

今聖地で何が起きているか、そのために教会がどんな働きをしているかを広く全教区の聖職・信徒へ向けて話をしていただく。(その後、会食交流会)
③11月22日(月)教役者会で情報交換をし、姉妹教会の可能性も含めて、さらなる協働の可能性を追求する。

④2011年の春に企画されている第2回「女性を中心にした協議会議」の東京開催について、シャファイカ・ダワーニさんに交えて協議する。

⑤同年春に計画されている「聖

地ろうあ子どもの里」におけるボランティアキャンプについて、その実施内容を協議する。

⑥2012年の夏に計画されている「ナザレからベツレヘムを歩く旅」についての情報交換をし、その実施計画を深める。

エルサレム教区協働委員会では、こうした諸プログラムにより、両教区の間が、いっそう強化されることを望んでいる。そして教区内外の多くの方々がパレスチナの現状を知り、共に宣教協力を担うものとされるようにと祈っている。

なお、上記諸計画について、詳しい情報が必要な方は、教区宣教主事又は私まで。

エルサレム教区協働委員会委員長

司祭 神崎雄二